

ユレシル ドレナージバッグ

(TC * * * : ドレナージバッグ)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

使用方法

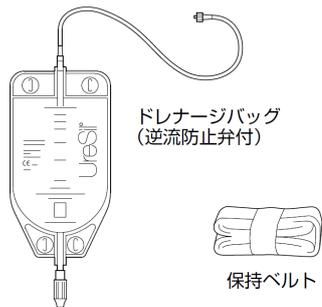
- ・再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

組成

ドレナージバッグ：塩化ビニル樹脂
 保持用ベルト：ナイロン

形状



■規格表

品番	チューブ長さ	容量
TC600	20" (50cm)	600mL
TC600L	36" (90cm)	600mL

【使用目的又は効果】

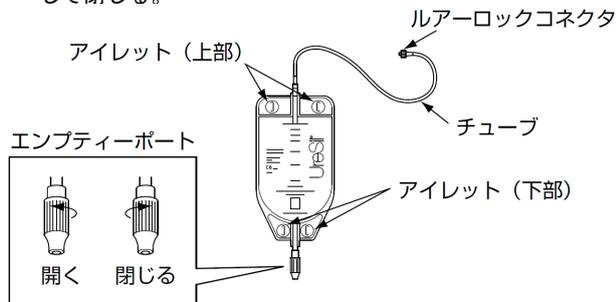
ドレインチューブを接続する、1つ又は2つのチャンバからなるプラスチック製の排泄バックをいう。胸腔又は腹腔ドレインに接続し、胸腔又は腹腔から血液、空気、膿状分泌物を除去するために用いる。

注) 本品は、膿瘍、腎腫、嚢胞又は胆管等の経皮的ドレナージカテーテル用の排泄バックである。

【使用方法等】

使用方法

1. ドレナージバッグのエンプティポートを右回りに回して閉じる。



2. バッグのチューブのルアーロックコネクタをカテーテルハブに接続する。

＜チューブの長さを調節する場合＞

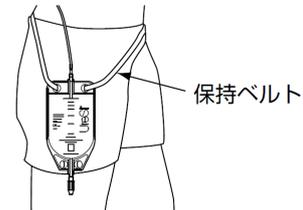
不潔にならないように、チューブからルアーロックコネクタを引き抜く。チューブを希望する長さに切断し、再度ルアーロックコネクタをはめ、充分に差し込む。

3. 保持用ベルトを用いて、ドレナージバッグを患者に取り付ける。

注) 保持用ベルトは、排泄の流れを妨げないために、下図のようにバッグの裏側を通すこと。

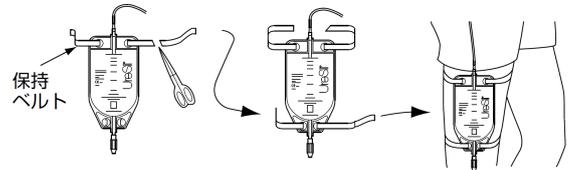
＜患者の腰回りに取り付ける場合＞

保持用ベルトをバッグのアイレット（上部）に通す。



＜患者の大腿部に取り付ける場合＞

保持ベルトを適切な長さに切断し、それぞれをバッグのアイレット（上部と下部）に通し、患者の大腿部に取り付ける。



また、バッグをベッド等に吊す場合は、ドレナージ部位より低い位置になるようにすること。

4. バッグに溜まった排泄液は、エンプティポートを左に回し排出する。排出後、エンプティポートを右回りに回して閉じる。

使用方法等に関連する使用上の注意

1. カテーテルハブをドレナージバッグに接続する際は、確実に起こすこと。
2. 開封前には必ず、滅菌包装に破れ等の損傷又は水ぬれが無いことを確認する。
3. 本品の使用前には、適切な機能を妨げるような破損箇所、その他の欠陥が無いことを確認する。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、直射日光、高温多湿及び衝撃等を避けて保管すること。

有効期間

製品ラベルに表示。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売業者】

スーガン株式会社
 TEL (06) 6354-6181

【製造業者】

ユレシル社 (UreSil, L.L.C.)、アメリカ

ご使用に際し、ご不明な点などありましたら、発売元までお問い合わせください。

【発売元】



大阪市北区東天満 1 丁目 12 番 10 号 〒530-0044
<http://www.sheen-man.co.jp>
 TEL. (06) 6354-7702 FAX. (06) 6354-7114